

第 62 号

日付：令和 3 年 12 月 10 日

発行責任者：横浜市立大学硬式野球部  
OB 会長 浅井 万波

## OB 会活動状況

緊急事態が 9 月末で終了、国内の感染者・重症者数も落ち着き人流抑制も徐々に緩やかになってきました。変異株は次の感染拡大に備えるうえでの懸念ですが、心穏やかな年末年始が迎えられることを切に望んでいます。

### 秋季リーグ戦応援と速報

令和 3 年 9 月 18 日(土)から秋季リーグ戦が開幕しました。今回も無観客試合でしたが、YouTube ライブ配信で試合を観戦できました。各試合については現役諸君のツイッター等を活用させていただき、OB 会員の皆様に速報いたしました。

10 月 3 日(日)に俣野公園球場で行われた田園調布学園大学との第 2 戦が、唯一の有観客試合となりました。ご父兄に加えて、直近の卒業生の前田(平 31)、渡邊(平 31)、田中(令 3)および長治(令 3)各君も応援に駆けつけてくれました。試合結果については後段に記載しましたのでご参照ください。下の写真はプレーボール前に円陣を組む現役選手のスナップショットです。



### OB 会連絡会

令和 3 年 11 月 27 日(土)午後 1 時から進交会館会議室をお借りして OB 会連絡会を開催しました。浅井会長(昭 43)、三宅副会長(昭 46)、新田事務局長(昭 56)と Zoom 経由で神谷事務局次長(昭 63)が参加しました。

お陰様で会費納入が目標値に近づき出費もほぼ計画どおりに推移している旨安齋会計(昭 62)からの収支現況を共有しました。この場を借りて、皆様のご支援に心から感謝いたします。

OB 会理事会・総会については、感染拡大防止を引き続き考慮して、今年同様リモート参加を併用する形を基本として準備を進めようと話し合いました。なお、理事会については令和 4 年 1 月 15 日(土)午前中開催を目標に調整することとなりました。

### OB 関連新聞報道

平成 30 年卒業後本学大学院に再入学して研究を続ける野球部(元)主将 家鋪 弘志さんが、労働経済学を応用して野球のチーム編成を分析する論文を発表していることは以前ご紹介したとおりです。令和 3 年 7 月 8 日産経新聞神奈川版「時の人 かながわ 番外編」に写真入りでとり上げられましたので、切り抜きを転載します。



## 現役情報

### 令和 3 年秋季リーグ戦戦績

神奈川大学野球連盟秋季二部校リーグが令和 3 年 9 月 18 日(土)から開幕しました。

今シーズン二部校リーグは、一部校リーグから降格してきた鶴見大を加えて、横市大、横国大、東京工芸大、防衛大、田園調布大の 6 校制に戻りました。春季リーグ戦同様 1 カード二試合、最終勝率で順位が決まります。

今回も無観客となりましたが、各試合は YouTube でライブ配信されました。相変わらず画像が固まる場面もありましたが、試合解説や選手紹介を交えた実況中継を楽しむことができました。

台風 14 号の影響でこの日が秋季リーグ戦の初戦となりました。我が市大は二回表先頭の DH 小出が左中間に二塁打、佐々木の犠打で得点、幸先いいスタートを切りました。すぐに 2 点本塁打で逆転されるも良く凌ぎ、1 対 3 で迎えた八回竹森の二塁打で 1 点差まで迫りましたが、その裏横国大に 2 点追加され、そのまま寄り切られました。

対横浜国大 1 回戦		9 月 19 日(日)	
市大	0 1 0	0 0 0	0 1 0   2
国大	0 2 0	1 0 0	0 2 x   5
	遠江、友野(投)		竹森(捕)
	小出、竹森(二塁打)		

工芸大との初戦は、友野と継投小出に対する相手大川との投げ合いとなり 1 対 1 のまま、無死一二塁からはじまるタイブレーク戦に突入。十回表、先頭の佐々木が初球バントで着実に走者を進め、高橋、木村が連続スクイズを見事に決め 3 得点、その裏工芸大を無得点に抑えて、4 対 1 の勝利を収めました。

対東京工芸大 1 回戦		9 月 25 日(土)	
市大	0 0 0	0 0 0	1 0 0   3   4
芸大	0 0 0	0 0 1	0 0 0   0   1
	友野、小出(投)		竹森(捕)

続く 2 戦目も我が市大は攻撃が噛み合って四回までに 5 点得点、先発の井上も芸大打線を 2 点本塁打のみに抑えました。七回裏には竹森の二塁打で追加点をあげ、守っては、井上の後、友野、遠江、小出と小刻みに投手リレーして大量点を許さず、6 対 4 で逃げ切りました。

対東京工芸大 2 回戦		9 月 26 日(日)	
芸大	0 0 0	2 0 0	0 2 0   4
市大	0 2 2	1 0 0	0 1 x   6
	井上、友野、遠江、小出(投)		厨川(捕)
	竹森(二塁打)		

田園調布大初戦は、四球と相手失策に適時打を絡めて大量点をあげ、守っては友野・宮崎両投手が相手打線を 1 安打に抑え込み 12 対 0 と七回コールド勝ちを収めました。

対田園調布大 1 回戦		10 月 2 日(土)	
市大	0 0 6	4 2 0	0   12
田大	0 0 0	0 0 0	0   0
	友野、宮崎(投)		竹森、厨川(捕)
	池田、坂本、小出(二塁打)、小出(三塁打)		

2 戦目は、秋季リーグ戦唯一の有観客試合となり先輩・ご父兄も応援に駆けつけてくれました。

前日の勢いそのまま押切りたいところでしたが、初回連打を浴びて失点、終始相手ペースで進む難しい試合となりました。

状況打破のため波状攻撃を試みましたが、出塁するも相手投手中村に要所を抑えられ得点を挙げられないまま最終回に入ります。

九回表はポンポンと二つアウトをとって次の打者をカウント 1-2 まで追い込んだ後ファールで粘られた末にレスト前に被打。続く打者にも 0-1 から二塁打を打たれ、本塁クロス

プレーとなりましたが追加点を与えてしまいました。その裏、市大は、二死から満塁まで攻め立てる粘りをみせましたが、結局池田の適時打の 1 点のみに終わり、誠に手痛い負試合となってしまいました。

対田園調布大 2 回戦		10 月 3 日(日)	
田大	2 0 0	0 0 0	0 0 1   3
市大	0 0 0	0 0 0	0 0 1   1
	遠江、井上、小出(投)		竹森(捕)

鶴見大初戦は、相手に安打を許しながらも失点を 4 点に抑えたものの、攻撃は、小出の本塁打と坂本の適時打による 2 点にとどまり、2 対 4 で敗戦。

対鶴見大 1 回戦		10 月 9 日(土)	
鶴大	0 0 2	0 2 0	0 0 0   4
市大	0 1 0	1 0 0	0 0 0   2
	友野、小出(投)		竹森、厨川(捕)
	小出(本塁打)		

2 回戦も、四回裏の 4 失点が響いて、1 対 5 と連敗し、一矢を報いること叶いませんでした。

対鶴見大 2 回戦		10 月 10 日(日)	
市大	0 0 0	0 0 0	1 0 0   1
鶴大	0 0 0	4 0 1	0 0 x   5
	井上、小出(投)		厨川(捕)
	佐々木(三塁打)		

10 月 16 日(土)に行われた防衛大初戦は、先発の井上が初回の 1 失点に抑えて完投、攻めては、二回に厨川の右翼線二塁打で 2 得点、三回にも竹森の適時打で追加点をあげ、3 対 1 で快勝しました。

対防衛大学校 1 回戦		10 月 16 日(土)	
防大	1 0 0	0 0 0	0 0 0   1
市大	0 2 1	0 0 0	0 0 x   3
	井上(投)		厨川(捕)
	竹森(二塁打)		

この勢いそのまま次戦にすすみたい市大ナインでしたが、残念ながら、翌日は雨天のため試合順延となってしまう、翌週の横国大との最終戦を間に挟むことになりました。

横国大との 2 回戦、序盤は 2 対 2 の互角で推移しましたが、五回表に連打を許し 4 点献上。その後は、傾いた流れを取り戻すことができず、最終的に 2 対 9 の黒星となってしまうました。

対横浜国大 2 回戦		10 月 23 日(土)	
国大	2 0 0	1 4 0	0 2 0   9
市大	2 0 0	0 0 0	0 0 0   2
	友野、遠江、小出、井上、宮崎(投)		厨川(捕)
	小出(二塁打)		

翌日は、前週雨天で順延された防衛大との 2 回戦となります。秋季リーグ戦の最終戦で、四年生に有終の美を飾るべく望んだ戦いです。

この試合は、六回まで 7 対 3 と市大にとっていい流れで進み終盤の抑えに入りました。





七回裏流れが大きく変わります。二死一塁とした後で四球が続き満塁となった場面で防大四番斉藤(理)を迎えます。斉藤は、カウント 2-1 の三球目を強振(上はその瞬間の画像です)。左翼を襲った飛球は、懸命に背走する押樋の伸ばしたグラブに収まるかにみえましたがグラウンドに足をとられ万事休す走者一掃の三塁打となってしまいました。1 点差まで迫られた九回裏には、四球で出塁した走者が得点圏に進んだ所で適時打を浴び同点にされ、土壇場でタイブレークとなりました。

十回表センター前安打が得点に繋がらず無得点だった市大に対して、討ちつた当たりが適時打となった防大にサヨナラ負けを喫するほろ苦い幕切れとなりました。

対防衛大学校 2 回戦	10 月 24 日(日)									
市大	0	4	0	1	2	0	0	0	0	7
防大	1	0	0	0	2	0	3	0	1	1x   8
	井上、遠江、小出(投)			竹森(捕)						

上位チームに今一步及ばず実力が発揮できない試合もあった秋季リーグ戦でしたが、随所の粘りは光るものがあり一年生の活躍あって来春の飛躍が期待できます。練習機会も未だ自由にならない状況も続くでしょうが、OB 会は応援しています。

なお、同率となった横国大と鶴見大は、同日優勝決定戦に臨み、四投手の継投で 1 対 0 と完封した国大が秋季二部校リーグの優勝校となりました。星取表は以下のとおりです。

	国	鶴	防	市	芸	田	勝	負	勝率
国	●○	○○	○○	○○	○○	○○	9	1	0.900
鶴	○○	●○	○○	○○	○○	○○	9	1	0.900
防	●●	●●	●○	●○	○○	○○	4	6	0.400
市	●●	●●	○○	●○	○○	○○	4	6	0.400
芸	●●	●●	○○	●●	●○	○○	2	8	0.200
田	●●	●●	●●	●○	●○	○○	2	8	0.200

10 月最終週一部校リーグ最下位の松蔭大との入替戦に進んだ横国大は、リーグ戦の勢いを保ち、初戦 13 対 1 と圧勝、2 戦目も 2 対 0 と快勝し、昇格が決まりました。

### 部員紹介のつづき

小出翼さん(1 年)と杉山マネージャ (2 年)を撮影しました。お二人の明るい笑顔をお届けします。既報のとおり、小出翼さんは小出駿さん(4 年)の弟さんです。また、杉山さんについては撮影機会を逸してご紹介が遅れたこと、お詫びします。

	<p>小出 翼</p> <p>学部：国際教養部 出身：県立松陽高校 ポジション：内野手 背番号：35</p>
	<p>杉山 明日美</p> <p>学部：理学部 出身：静岡県立葦山高校</p>

### 新体制

令和 3 年 11 月から硬式野球部の新チームが始動し、来春の春季リーグ戦に向けて各々が課題を持ち練習に励んでいる、との連絡を現役からもらいました。

主将および副将については、チームの状況を鑑みて本年末までに決める予定とのことですが、これに先んじて主務を 2 年の植川君が努めることになったとのこと。OB 会としてもできる限りの支援を続けます。

また、今回チームを離れる四年生の集合写真を市大グラウンドで撮影しました。最上級生としてコロナ禍の中チームを引っ張ってくれた努力に深く感謝します。お陰様でいいチームになったと思います。





さらに、皆さんの進路も定まったと聞き及び、本当に嬉しく思います。就職先等につきましては次号 OB 会報でお知らせいたしますが、卒業後も現役と OB 会へのサポートよろしく願います。

## 通信欄

### OB 会年会費納入実績

令和 3 年 11 月現在の OB 会年会費納入状況は複数口含み次のとおりです(敬称略)。納入いただきました皆様、本当にありがとうございます。お陰様で期初の目標を概ね達成することができました。来年も引き続き変わらぬご支援のほど何卒よろしく願います。

令和 3 年年会費納入実績 (110 名) 1,265 千円
[増額納入] 加藤 敏勝(昭 35); 井上 金一郎(昭 36); 沖野 壽弘(昭 39); 浅井 万波(昭 43); 西村 正信(昭 44); 山下 洋一郎(昭 63); 川島 優(平 24); 木村 敏大(平 25); 米原 広兼(平 27)
[学校・後援者] 時井 知二
志村 光太郎(昭 33); 小川 忠敏(昭 35); 大城 龍雄(昭 36); 諏訪部 信晃(昭 37); 田所 榮(昭 38); 嵐 忠彦・坂庭 忠(昭 39)
中村 駿一(昭 40); 星野 好汪・好村 宏之(昭 41); 小野 幸晴・田中 則夫(昭 42); 古屋 文雄・矢口 照雄・秋本 英夫・酒井 勝(昭 43); 篠崎 政利(昭 44); 川嶋 正人・東海 周二(昭 45); 三宅 實・高田 清(昭 46)
小林 利彦(昭 53); 馬場 博之・齋藤 健司・前田 仁(昭 54); 水上 美智男・臼井 高義(昭 55); 新田 耕太郎(昭 56); 伊丹 俊行・山崎 勉・小暮 達也・大久保 弥(昭 58); 寺島 圭造・前田 武宏(昭 59)
片岡 健司・小村 浩二(昭 60); 安斎 純也・川村 裕一・林 寿子(昭 62); 若林 浩之・羽藤 大・小野 貴樹・神谷 禎金(昭 63)
池崎 公彦・松崎 雅嗣(平元); 藤林 信彦(平 3); 浅沼 英雄・矢野 健一(平 4); 大久保 和則(平成 5 年); 山田 直彦(平 7); 古橋 史隆(平 8); 尾藤 学(平 9); 清澤 幸一(平 10); 一岡 淳司(平 11); 森 友子・松尾 洋平(平 14); 内田 徳幸(平 15); 小島 正道(平 17)
益田 準一・渡辺 将一・小松 朋洋・源河 高正・平 真吾(平 20); 西川 知孝・平 浅香(平 21); 三川 温子・森村 賢太(平 22); 鈴木 直也・青野 友亮・細川 駿・細谷 拓生・野村 梨紗(平 23); 大西 卓哉・助川 達哉・永田 雄太(平 24); 相原 和馬・清澤 達弥・宮入 駿(平 25); 筒井 皓也(平 26); 井ノ上 剛士・森 光耀・関口 諒(平

27); 池谷 海・奥田 巨太郎・末國 照幸・黒田 祥太(平 28); 長濱 桃子・石原 和樹・米村 達生・清水 貞光(平 29); 中川 吉矢・菊崎 雄太・小坂橋 稔(平 30); 原田 修平・原 敦希・渡邊 柁(平 31)
高瀬 椋平・伊藤 朗・中野 匠(令 2); 山中 琢朗(令 3)

OB 会年会費(OB 10,000 円 OG 5,000 円 分割可)は次の振込先までよろしく願います。すでにお支払いいただいた方々にも払込取扱票を同封してしまう場合もありますのでその節はご容赦ください。

- ゆうちょ銀行(郵便局)の場合  
振替口座名: 00230-0-67456  
加入者名: 横浜市立大学硬式野球部 OB 会  
払込手数料: 加入者(OB 会)負担
- 銀行の場合  
振込先銀行: 横浜銀行本店営業部 (200)  
口座番号: 普通銀行 0045473  
口座名: 横浜市立大学硬式野球 OB 会

### E メール登録のお願い

現在 e メールアドレスを登録されている会員は約 100 名です。試合結果の速報報告や事務連絡に利用しています。新規ご登録は、[k.nitta0301@gmail.com](mailto:k.nitta0301@gmail.com) 事務局・新田までご一報願います。

### 横浜市立大学硬式野球部ホームページ

硬式野球部ホームページではメンバー表・試合スケジュール等最新情報を照会できます。「横浜市立大学硬式野球部」で検索してください。また現役諸君の Twitter (<https://twitter.com/ycubaseball>) および Instagram(<https://www.instagram.com/ycubaseball.official>)にも是非アクセスしてみてください。

### 訃報

昭和 37 年卒業の沖田 進吉氏が令和 3 年 11 月 2 日逝去されたとの悲報に接しました。謹んで哀悼の意を表します。

=====

【編集後記】

疫病、人流抑制、気候変動、甚大な災害、と全く特異な年でした。こんな時に開催された一年遅れのオリンピックには、コロナ禍にもかかわらず、またはコロナ禍だったからこそ、中継に釘付けとなり久々に心を揺さぶられるほど感動しました。普段観戦する機会がなかったパラリンピック競技の“にわか”ファンにもなりました。国内の感染は落ち着いていますが、変異株の脅威も過ぎ去り早く普通の日常が戻ってくることを祈る年の瀬です。しかし、私たちの「普通」が実はすでに変容しているかもしれませんね。(耕)